

変わりゆく毎日、
明るく元気に!!

第二陽光園

第二陽光園では新年度を迎えた中で、新型コロナウイルスの影響もあり、「新しい生活様式」での毎日が始まりました。新たな生活に利用者共々ご家族の皆様も不安に感じていることと思います。

そんな中ではありますが、利用者の健康と安全に考慮し、安心して楽しく毎日が送れる様に日々の支援に当たっています。

自粛や制限を余儀なくされる現状ですが、季節の流れを感じ、楽しめるようなイベントを毎月行っています。子供の日には鯉のぼりをみなさんで作り、たい焼きを食べ、七夕には笹を用意して、みなさんでお願い事を書き、夕涼み会では花火を見るなど、利用

者の笑顔がたくさん見られるような行事を行いました。今後も職員一同「感染しない、感染を持ち込まない」努力を継続して日々の支援をしていければと思います。



「いつか終わりが
来ることを信じて
ひとりひとりが
努力しよう
すべては利用者のために」

生活支援員

勤続7年

金澤 将太

どんな時でもチャレンジ

ふんばる

ふらつぐは、四月よりG O O D J O Bとの作業種調整が行われ、パン製造グループと施設外での作業グループとなりました。施設外での作業は、清掃とエアグレス、ダノンリサイクルと作業に合わせながら人数編成・調整を行い、作業活動を行う予定でしたが、現在ダノンリサイクルは作業が停止状態となっています。

現在も終息が見えないコロナ渦の中での作業活動ですが、利用者の方々は、体調を崩すことなく元気な笑顔を見せてくれています。そして、ある人はスケジュール通りに、ある人は臨機応変に自分の作業をしっかりと行い、チームの中での役割を果たしてくれています。

週末の生活や事業所の活動では、自粛・自粛が続いていますが、作業の中ではそれぞれが新しい作業にチャレンジし、可能性を見つけ伸ばし、広げていける取り組みができるように心がけています。

生活の変化は、いつ誰にでもあります。その変化の中でどのような準備や環境調整ができると自分らしさを発揮しながら順応させていくことができるのかを考えて支援をしています。変化があつた時の皆さんの成長や新たな発見がたくさんあることに気づかされる毎日です。そしてそこにあるのは最高の笑顔です。

目標工賃達成指導員

勤続11年

村山 早苗